

事務事業評価シート

(評価対象年度：令和2年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		総合福祉センター指定管理事業					②事業番号		4503						
③事業類型		3. 政策推進事業			④開始年度		平成 26 年度	⑤終了予定年度		年度	設定なし				
⑥根拠法令等		法令		☐ 条例	☐ 規則	要綱		計画等		その他 法令等の名称 泉南市総合福祉センター条例 他					
⑦実施手法		直営		☐ 全部委託		一部委託		補助・負担		その他					
⑧関連予算科目コード			款		3		項		1		目	6	細目	2	
⑨担当部名			⑩担当課名					会計					一般会計		
健康福祉部			長寿社会推進課												

3. 事務事業の評価【CHECK】

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価

A

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事業サービス内容、質、規模等は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	総合的に事業費を算出し、指定管理者と協定を締結している。

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価

B

②期待どおりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	より一層のサービスの向上を図る必要があり、指定管理者のスキルレベルアップが必要である。
③今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)	ア. ある イ. ない	仕様書による事業のため。
④庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし イ. できる ウ. できない	類似事業がない。

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔3〕の評価

B

⑤成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費+人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)	ア. ある イ. ない	指定管理者のもと直接事業費の面において光熱水費等の経費の見直しを行う。
--	----------------	-------------------------------------

4. 総合評価

総合評価	評価(A~D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A:現状のまま事業を進めることが適当 B:課題が少しあり事業の一部見直しが必要 (事業の進め方に改善が必要) C:課題が多くあり事業の大幅な見直しが必要 (事業規模、内容、実施主体の見直しが必要) D:事業の統合、休止・廃止の検討が必要
	A	老朽化により使用できない設備もあるため、施設自体の改修を行い業務の幅を広げる必要がある。	

5. 改革、改善案【ACTION】

<今後の方向性>

ア	ア. 現状のまま継続 ↓ イ. 見直しのうえで継続 ↓ ウ. 終了 ↓ (年まで) エ. 休止 ↓ (年から) オ. 廃止 ↓ (年から)
イ	<今後の展開方針> a. 重点化する(集中的なコスト投入) c. 効率化する(コストを下げる) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)
①改革、改善の具体案、実施年度など	設備の改修を行い、より効果的な事業を展開できるようにする。
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	財源の確保。